

# 令和6年度第2回和田区地域協議会 次 第

日時：令和6年6月19日（水）午後6時30分～  
会場：ラーバンセンター 第4研修室

1 開会

2 協議事項

(1) 自主的審議事項について

3 事務連絡

4 閉会

【次回協議会 7月17日（水）午後6時30分～：ラーバンセンター】

【次々回協議会 8月21日（水）午後6時30分～：ラーバンセンター】

区名	現在審議中のテーマ (審議開始日～)	審議が終了したテーマ (審議開始日～審議終了日)
高田区		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 稲田橋付近の河川敷の土砂の撤去について (R2. 10. 19～R3. 2. 8)</li> <li>・ 高田区における「内水ハザードマップ」作成及び住民への周知について (R2. 10. 19～R3. 3. 15)</li> <li>・ 高田区地域協議会において地域活動支援事業の審査・採択等を行うことの見直しについて (R3. 2. 1)</li> <li>・ 高田区における大雪災害対応について (R4. 6. 20～R4. 8. 16)</li> </ul>
新道区		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域住民の交流の促進について (R4. 4. 18～R5. 5. 23)</li> <li>・ 河川敷の活用による地域活性化について (R4. 4. 18～R5. 5. 23)</li> <li>・ 水害対策について (R5. 9. 26～R6. 1. 23)</li> </ul>
金谷区		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 金谷区の防災機能強化について (R2. 9. 30～R5. 12. 19)</li> </ul>
春日区		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 春日山城跡の観光振興策について (R3. 11. 26～R6. 2. 1)</li> <li>・ 安全・安心に暮らせる春日区とする方策について (R3. 11. 26～R5. 8. 29)</li> <li>・ あらゆる世代が心豊かに暮らせる春日区とする方策について (R3. 11. 26～R5. 8. 29)</li> </ul>
諏訪区		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 二貫寺の森の活用について (R3. 4. 28～R6. 2. 22)</li> </ul>
津有区		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 津有区の特長を生かした地域活性化策について (R3. 4. 26～R5. 11. 27)</li> <li>・ 戸野目小学校における下校時の路線バス待ち時間の解消について (R6. 1. 29～R6. 3. 25)</li> </ul>
三郷区		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 三郷区の郷土芸能 無形文化財「春駒」の伝承について (R3. 2. 12～R4. 12. 22)</li> <li>・ 地域活性化につながる新しい三郷地区公民館の在り方について (R4. 8. 30～R4. 12. 22)</li> </ul>
和田区		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 上越妙高駅周辺の整備、活性化について (R3. 6. 24～R6. 2. 21)</li> </ul>
高士区		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 旧高士スポーツ広場 (旧高士中学校跡地) の活用策について (R3. 4. 22～R6. 1. 26)</li> </ul>
直江津区	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 直江津まちづくり構想について (H25. 2. 14～)</li> <li>・ 地域ぐるみの防災活動の推進について (R5. 10. 10～)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 消防団のあり方について (H25. 2. 14～R5. 12. 12)</li> </ul>
有田区		
八千浦区	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 海岸線の安全・安心について (R4. 3. 22～)</li> <li>・ 保倉川放水路と八千浦区のまちづくりについて (R4. 3. 22～)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 八千浦中学校体育館の屋根の修繕について (雨漏り対策) (R4. 3. 22～R4. 12. 21)</li> </ul>
保倉区		
北諏訪区		
谷浜・桑取区	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 来訪者を受け入れるための地域づくりについて (R5. 8. 3～)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 伝統行事、史跡、文化の継承について (R5. 8. 3～R6. 2. 19)</li> </ul>

区名	現在審議中のテーマ（審議開始日～）	審議が終了したテーマ（審議開始日～審議終了日）
安塚区	・住みやすい安塚の在り方について (R3. 12. 21～)	
浦川原区		・ほくほく線の利用促進及び利便性向上について (R4. 12. 21～R5. 9. 26) ・浦川原区における文化の伝承について (R5. 7. 25～R6. 1. 23)
大島区		
牧区	・あらゆる人が安全・安心に住み続けたい「牧づくり」について (R3. 9. 7～)	
柿崎区	・柿崎区内の公共交通の在り方について (R2. 10. 28～) ・空き家対策について (R2. 10. 29～) ・柿崎区保育園にかかる課題と今後について (H26. 11. 26～)	
大潟区	・大潟健康スポーツプラザ鶴の浜人魚館の利活用促進について (R3. 6. 10～) ・大潟野外活動施設の今後の活用について (R5. 6. 22～)	
頸城区		
吉川区	・公民館を含む地域活動の促進と施設の有効活用について (R6. 2. 15～) ・株式会社 よしかわ杜氏の郷民営化について (R4. 4. 28～) ・若者の移住定住につながる魅力的な子育て支援策について (R6. 2. 15～) ・尾神岳周辺の観光振興と道の駅よしかわ杜氏の郷の活性化について (R6. 2. 15～) ・高齢者に配慮した移動手段（交通手段）の確保について (R6. 2. 15～)	
中郷区	・中郷区型コミュニティバスのあるべき姿について (R4. 7. 26～)	・「勝馬投票券」の特定財源について (H27. 7. 23～R3. 9. 8) ・未来の子ども達がいつまでも住み続けたいまちづくりについて (H31. 2. 21～R3. 9. 8) ・消融雪施設の整備促進及び特定防衛施設周辺整備調交付金の活用について (R4. 7. 26～R4. 11. 2)
板倉区	・板倉区の各種団体が連携した地域活性化について (R3. 12. 21～)	・板倉区観光振興の明確な方向付けについて (H25. 7. 29～R3. 12. 21) ・やすらぎ荘の利活用促進について (R3. 12. 21～R4. 8. 8) ・高齢者や支援を必要とする人にきめ細かな支援を行うための仕組みについて (R3. 12. 21～R5. 2. 16) ・廃校した小学校の維持管理と利活用について (R4. 8. 8～R6. 3. 19) ・板倉区の未来を拓く観光について (R4. 8. 8～R6. 3. 19)
清里区	・子育て世帯、高齢者世帯が安全で安心して暮らせる環境の整備 (R5. 9. 28～) ・坊ヶ池周辺の資源（自然や施設）を活用した地域の活性化 (R5. 9. 28～)	・中山間地域の振興について (H27. 10. 26～R3. 9. 2) ・「空き家対策」について (R1. 6. 24～R3. 9. 2) ・市営バスの運行に伴う旅客運賃の負担にかかる検討について (R2. 12. 25) ・坊ヶ池周辺の活性化の取組 (R4. 7. 21～R4. 10. 13)
三和区		・三和の自然や田園の環境保全と情報発信について (R4. 12. 21～R5. 11. 28) ・三和の宝を巡る通年観光の企画及びイベント等の実施について (R4. 12. 21～R5. 9. 26)
名立区	・ろばた館の利活用について (R5. 6. 29～)	・ろばた館の存続に向けて (H30. 3. 20～R5. 6. 29)

資料1 2. 和田区における自主的審議事項

件名	地域の課題としたもの	課題解決に向け、考えた取組	主な成果・実績
<p>上越妙高駅周辺の整備、活性化について (審議開始：R3.3.18決定)</p>	<p>上越市の玄関口として上越妙高駅周辺の整備が進んでいるが、滞っているところ所やコロナ禍の影響により駅周辺の活性化が困難になっている面が見られる。</p>	<p>実施主体別に具体的な取組を次のとおりまとめました。</p> <p>(1)市が実施するもの</p> <p>①市内及び近隣市小・中学校による釜蓋遺跡への見学の誘致</p> <p>②上越妙高駅西口「光のテラス」への釜蓋遺跡案内看板の設置</p> <p>③釜蓋遺跡公園に花を植栽する等、土地の有効活用</p> <p>(2)住民団体等が実施するもの</p> <p>④釜蓋遺跡で活動する団体等による地域独自の予算事業補助金の活用</p> <p>(3)地域協議会が実施するもの</p> <p>⑤地域協議会だよりを活用した吹上・釜蓋遺跡応援団のイベント広報支援及び団員募集支援</p>	<p>左記①～③について、令和5年12月20日付で市へ意見書を提出し、次のとおり回答があった。</p> <p>①市内の小中学校へはパンフレットの送付や校長会での案内等を行っており今後も継続する。近隣の市町村に対しては、現在も釜蓋遺跡に近い妙高市一部の小学校に見学の誘致等を行っており、これに加えて北陸新幹線の敦賀延伸をきっかけに、市が歴史文化を通じた交流を行っている自治体へも情報発信を行う。</p> <p>②関係課と協議のうえ「光のテラス」への案内看板等の設置について検討する。</p> <p>③現在公園として整備されている範囲は、釜蓋遺跡の一部であることから、遺跡の全体像が明らかになった段階で、次期公園整備について検討する必要があると考えている。当面はこれまでの発掘調査の成果に基づき、竪穴建物跡などを花の植栽により示すことなどを検討しているが、維持管理の課題等があることから地域や関係者と十分に協議し、できることから順次実施する。</p> <p>④住民団体等には、令和7年度に向けて市の「地域独自の予算」の活用を働きかける予定。</p> <p>⑤令和5年10月25日付和田区地域協議会だよりにおいて、吹上釜蓋遺跡応援団が行う「秋まつり」の周知及び団員募集記事を掲載。</p>

## 和田区における「地域活性化の方向性」

### 《和田区の地域活性化に向けて》

和田区は、上越地域のゲートウェイとしての特性、魅力ある歴史・文化と豊かな自然・農地を活かし、住みやすい、住みたい、訪れたい地域を目指します。

#### ○構成要素

・ 交通の要衝としての上越妙高駅や情報通信の拠点を活かした地域振興
・ 吹上・釜蓋遺跡や地域の宝などの歴史・文化の発信、活用
・ 次世代を担う人材の育成とイベントの開催を通じた交流人口の拡大
・ 妙高山をはじめとする美しい景観・自然、豊かな農地等の環境保全、活用
・ 安心安全で、福祉の充実した暮らしやすい地域づくり